

## 活動計算書

2023年 1月 1日 ~ 2023年 12月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
賛助会員受取会費	11,845,500	11,845,500	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	6,752,946	6,752,946	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	9,305,025	9,305,025	
4. 事業収益			
人材育成関連事業収益	1,879,690	1,879,690	
5. その他収益			
受取利息	81		
雑収益	77,132	77,213	
<b>経常収益計</b>			29,860,374
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
<b>人件費計</b>	0		
(2) その他経費			
業務委託費	32,071,491		
謝金	29,505		
消耗品費	49,829		
印刷製本費	37,380		
<b>その他経費計</b>	32,188,205		
<b>事業費計</b>		32,188,205	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
<b>人件費計</b>	0		
(2) その他経費			
通信運搬費	214,638		
諸会費	65,903		
租税公課	2,000		
支払手数料	565,479		
国内業務委託費	1,125,599		
会議費	3,000		
地代家賃	61,600		
減価償却費	158,884		
雑費	15,080		
<b>その他経費計</b>	2,212,183		
<b>管理費計</b>		2,212,183	
<b>経常費用計</b>			34,400,388
当期正味財産増減額			△ 4,540,014
前期繰越正味財産額		9,703,955	
会計方針の変更による累積的影響額		△ 800,756	
遡及処理後前期繰越正味財産額			8,903,199
次期繰越正味財産額			4,363,185

## 貸借対照表

2023年 12月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	4,058,845		
未収収益	2,539,500		
<b>流動資産合計</b>		6,598,345	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品	158,884		
<b>有形固定資産計</b>	158,884		
(2)無形固定資産	0		
<b>無形固定資産計</b>	0		
(3)投資その他の資産	0		
<b>投資その他の資産計</b>	0		
<b>固定資産合計</b>		158,884	
<b>資産合計</b>			6,757,229
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
前受収益	2,244,850		
未払金	143,068		
預り金	6,126		
<b>流動負債合計</b>		2,394,044	
2. 固定負債			
<b>固定負債合計</b>		0	
<b>負債合計</b>			2,394,044
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	9,703,955		
会計方針の変更による累積的影響額	△ 800,756		
<b>遡及処理後前期繰越正味財産</b>		8,903,199	
<b>当期正味財産増減額</b>		△ 4,540,014	
<b>正味財産合計</b>			4,363,185
<b>負債及び正味財産合計</b>			6,757,229

## 財務諸表の注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

### 2. 会計方針の変更

従来、賛助会員受取会費、受取寄付金、受取民間助成金、支払手数料については現金主義で処理していましたが、金額的にも重要性が高く、収益および費用の期間対応をより適切に行うため、当事業年度より、発生主義によりこれらの収益および費用を計上することとしました。この変更の結果、会計方針を変更しなかった場合に比べ、活動計算書において、賛助会員受取会費が568,000円増加し、受取寄付金が747,500円増加し、受取民間助成金が254,375円減少し、支払手数料が45,822円増加しています。また、当該変更の遡及修正によって生じた前期繰越正味財産の減少額800,756円は、会計方針の変更による累積的影響額として活動計算書および貸借対照表に計上しています。

### 3. 使途等が制約された助成金の内訳

使途等が制約された助成金の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は4,363,185円ですが、そのうち使途が制約された財産はありません。使途等が制約された助成金の総額は18,154,632円。当期受入額との差額は未収助成金および前受助成金として貸借対照表に計上しています。

(単位:円)

内 容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	助成団体(助成金総額)
フィリピン・セブ島最貧困層の子どもたちにコロナ禍で失われた学習機会を提供する事業	0	397,200	397,200	0	一般財団法人 日本国際協力システム(1,588,800)
フィリピン:コロナ禍での緊急支援から自立支援への転換事業	0	249,008	249,008	0	公益財団法人 大阪コミュニティ財団(996,032)
フィリピンにおける女性の権利と健康衛生の向上事業	0	248,750	248,750	0	公益財団法人 風に立つライオン基金(995,000)
フィリピン・セブ島、スーパー台風からの農業再開支援事業	0	466,667	466,667	0	公益信託 アドラ国際援助基金(800,000)
貧困層からのリーダー育成事業	0	1,990,000	1,990,000	0	公益財団法人 ウェスレー財団(1,960,000) ゆうちょ財団 NGO海外援助活動(500,000) 公益信託 今井記念海外協力基金(1,000,000)
フィリピン貧困層の実態調査に基づくコミュニティ主体の栄養改善事業	0	3,860,900	3,860,900	0	公益財団法人 味の素ファンデーション(7,144,800)
ポストコロナを生き抜くための自立支援事業	0	675,000	675,000	0	公益財団法人 大阪コミュニティ財団(900,000)
フィリピンにおける女性の感染症予防教育事業	0	1,147,500	1,147,500	0	公益財団法人 風に立つライオン基金(1,530,000)
Modest Grant プログラム	0	270,000	270,000	0	ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ(540,000)
フィリピン・セブ島の最貧困層に日本の理美容技術を伝え自立を目指す事業	0	0	0	0	特定非営利活動法人 関西NGO協議会(200,000) ※2024年度に開始予定の事業
<b>合 計</b>	<b>0</b>	<b>9,305,025</b>	<b>9,035,025</b>	<b>0</b>	<b>計10団体(18,154,632)</b>

### 4. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品		317,768		317,768	△ 158,884	158,884
<b>合 計</b>	<b>0</b>	<b>317,768</b>	<b>0</b>	<b>317,768</b>	<b>△ 158,884</b>	<b>158,884</b>

## 財産目録

2023年 12月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金			
手許現金	0		
ゆうちょ銀行	2,245,395		
楽天銀行	1,813,450		
未収収益			
賛助会員未収会費	1,140,500		
未収寄付金	1,149,000		
未収助成金	250,000		
<b>流動資産合計</b>		<b>6,598,345</b>	
<b>2. 固定資産</b>			
(1)有形固定資産			
什器備品			
パソコン	158,884		
(2)無形固定資産	0		
(3)投資その他の資産	0		
<b>固定資産合計</b>		<b>158,884</b>	
<b>資産合計</b>			<b>6,757,229</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
前受収益			
前受助成金	2,244,850		
未払金			
クレジットカード未払金	58,875		
未払手数料	80,103		
その他未払金	4,090		
預り金			
源泉所得税	6,126		
<b>流動負債合計</b>		<b>2,394,044</b>	
<b>2. 固定負債</b>			
<b>固定負債合計</b>	0		
<b>負債合計</b>			<b>2,394,044</b>
<b>正味財産</b>			<b>4,363,185</b>